

和気満堂

真志喜中学校だより
第4号
令和7年7月10日

教育目標
心豊かに 自ら学び たくましく
国際社会を生きる 生徒の育成
心を鍛える・頭を鍛える・体を鍛える

笑顔でつながる絆と挑戦 真志喜中が一つになった日

6月27日(金)、市立体育館にて、令和7年度真志喜中学校体育祭を開催しました。今年初めての市立体育館での開催という新たな挑戦でしたが、会場は終始、熱気と笑顔に包まれ、生徒・保護者・地域の皆さまが



心をひとつにする、思い出深い一日となりました。

演技では、1年生が「空手」を堂々と披露し、2年生は各クラスで工夫を凝らした「創作ダンス」と迫力ある「ソーラン節」、そして3年生は圧巻の2本の「創作ダンス」で会場を魅了しました。一生懸命に演技に取り組む生徒たちの表情には、達成感と喜び、そして輝きが満ちていました。

また、競技では学級対抗・学年別の種目が行われ、1年生は息の合った「台風の目」、2年生はスピードとチームワークが問われる「多種目リレー」、3年生は迫力満点の「全員リレー」と、それぞれの学年のカラーが光る熱戦が繰り広げられました。仲間と声をかけ合い、全力で挑む姿は、まさに「Team真志喜」の絆を感じさせる瞬間でした。

フィナーレでは、全校生徒と保護者の皆さままで校歌を大合唱し、最後に大きな円陣を組んで真志喜中学

校がひとつになりました。今年のソロガン「目指せ勝者 太陽よりも熱くなれ」や「真志喜」とおり、体育館には太陽よりも熱い気持ちと一体感が広がっていました。

この体育祭を通して、生徒たちは、努力を積み重ねることの大切さ、仲間と支え合う喜び、応援してくれる人の存在のありがたさを、心から実感してくれたことでしょう。

保護者・地域の皆さまには、早朝からの送迎や温かい応援、立哨など、多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。皆さまの支えが、生徒たちの成長と自信につながっています。

これからも、学校・家庭・地域がしっかりと連携し、生徒一人ひとりの挑戦と成長を見守り、支えてまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いたします。
生徒の皆さん、感動をありがとう！

生徒の声がかたみに！

6月13日(金)



全校生徒がオンラインで同時に参加し、昨年度の決算や今年度の活動計画について真剣に話し合いました。生徒会や各委員会が分かりやすく説明し、活発な質疑応答が行われるなど、生徒たちの主体的な姿勢が随所に見られました。

このような「自分たちの学校生活を自分たちで良くする」姿勢が、今回の「ジャージ・体育着登校」の実施にもつながっています。暑さが厳しくなるこの時期、少しでも快適に、安心して過ごせるよう、生活委員を中心にルールを決め、期間限定でジャージや体育着での登校を認めることになりました。

生徒の声が実際に学校を動かす良い機会となっています。ご家庭でもルールの確認とご協力をよろしくお願いたします。

【実施期間】

7月4日(金)～7月18日(金)

自分の行動に責任を！

6月、本校では、生徒が自分の行動や言葉を見つめ直す大切な学びの機会がありました。

10日には、あげな中学校の新垣和哉先生を講師に迎え、3年生対象の「ネットモラル講演会」を実施しました。SNSの危険性やネットいじめの実態を、具体例を交えながらお話しいただき、「ネットいじめは誰かが声を上げれば止められる」という言葉が、生徒達にも強く響いていました。

また、20日には宜野湾警察署少年課の仲本係長による「少年犯罪防止教室」を行い、飲酒喫煙・深夜徘徊といった不良行為のほか、身近に潜む犯罪リスクについて学びました。UPOキャッチャーから景品を取り出す行為も窃盗にあたることを知り、生徒たちも驚きとともに、自分の行動を振り返るきっかけになったようです。

便利な時代だからこそ、自分の言葉や行動に責任を持つことが求められています。ご家庭でも、スマホや外出時のルールについて、ぜひ声かけをお願いたします。

7月の主な行事

- 10日(木)～15日(火)三者面談
- 18日(金)1学期終業式
- 21日(月)～25日(金)県中体連
- 27日(日)真志喜区大綱引き
- 31日(木)リーダー研修